



なかしん

景況レポート



2021年 春
中兵庫信用金庫

No.145

経営企画部

第 145 回 なかしん中小企業景気動向調査

(2021 年 3 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、2021 年 3 月を調査時点とする 2020 年度第 4 四半期(2021 年 1 月～3 月)実績(3 月は予想)、及び 2021 年度第 1 四半期(2021 年 4 月～6 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

調査時点	2021 年 3 月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	430 先
有効回答数	426 先 (回答率 99.0%)
その他	この調査における景気判断の基準として、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index、略して DI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

業種	依頼数	回答数
製造業	108	108
卸売業	37	37
小売業	106	105
サービス業	69	68
建設業	77	77
不動産業	33	31
合計	430	426

[調査地域]

丹波市・丹波篠山市・三田市
西脇市・多可郡・加東市
三木市・小野市
神戸市・西宮市北部
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

I. 今期景況の実績について

1. 総合的景況判断

○2021年3月期業況判断指数

項目 分類	① 2020年12月期	② 2021年3月期	②-① 増減	2021年3月期 予想
製造業	△33.7	△35.5	△1.8	△33.7
非製造業	△33.8	△36.3	△2.5	△36.5
全業種	△33.8	△36.1	△2.3	△35.8

○前回調査比

今期（2021年1月～3月期）の景況をみると、業況DIは製造業で1.8ポイント減少し、非製造業で2.5ポイント減少した。全体では2.3ポイント減少し△36.1と悪化した。

業種別でみると、卸売業で5.5ポイント、建設業で1.2ポイント、不動産業で19.3ポイント増加し、製造業で1.8ポイント、小売業で14.9ポイント、サービス業で1.4ポイント減少した。

○前年同期比

前年同期比では全体で16.0ポイント減少した。

業種別でみると、不動産業で2.6ポイント増加し、製造業で9.5ポイント、卸売業で5.4ポイント、小売業で13.0ポイント、サービス業で27.9ポイント、建設業で30.3ポイント減少した。

(9ページ参照)

○次期予想

次期予想については、今回調査比では製造業で1.8ポイント、卸売業で5.4ポイント、サービス業で4.3ポイント、建設業で1.1ポイント増加、小売業で0.5ポイント、不動産業で19.3ポイント減少し、全体では0.3ポイント増加する見通しである。

(9ページ参照)

業種別業況判断

① 製造業

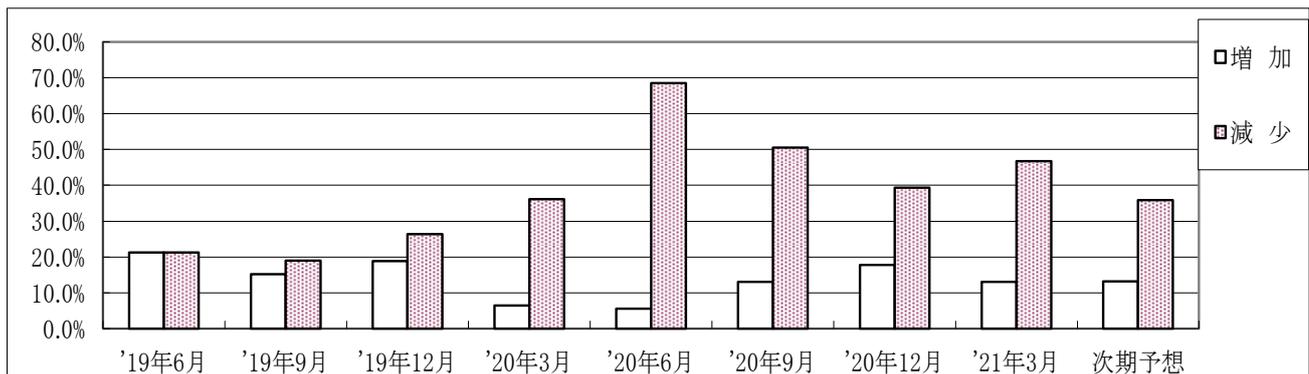
業況DIは前回調査より1.8ポイント減少し△35.5、生産販売DIは12.1ポイント減少し△33.6、収益DIは8.5ポイント減少し△30.9と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況DIは1.8ポイント増加し△33.7、生産販売DIは11.0ポイント増加し△22.6、収益DIは8.3ポイント増加し△22.6と全てにおいて改善する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

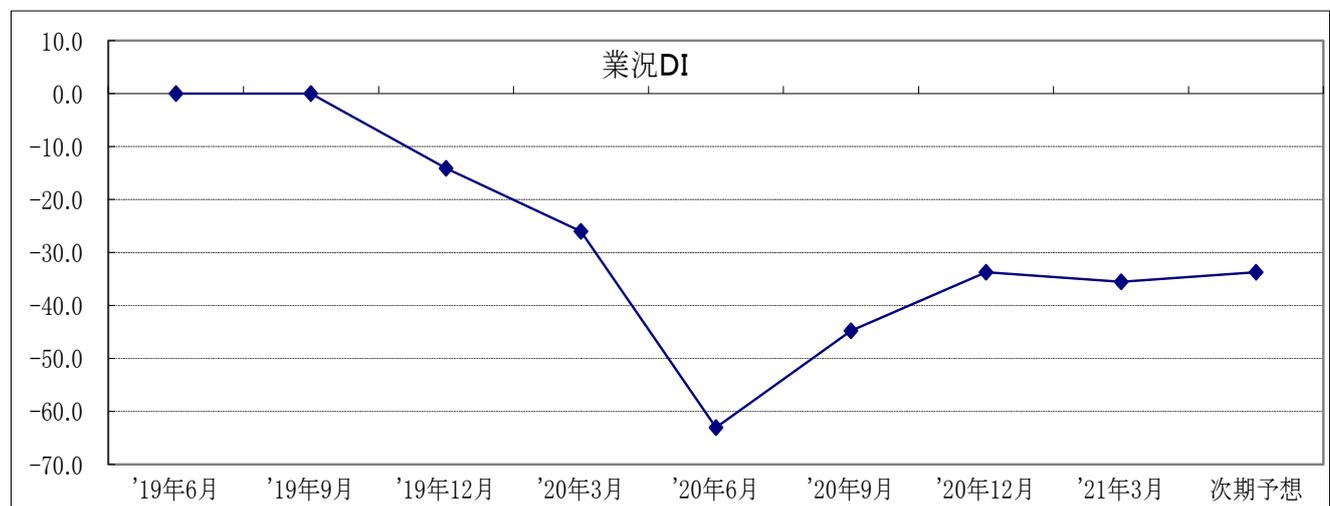
売上増減企業数の推移

	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	次期予想
増加	21.3%	15.2%	18.9%	6.5%	5.6%	13.1%	17.8%	13.1%	13.2%
減少	21.3%	19.0%	26.4%	36.1%	68.5%	50.5%	39.3%	46.7%	35.8%
DI	0.0	△ 3.8	△ 7.5	△ 29.6	△ 62.9	△ 37.4	△ 21.5	△ 33.6	△ 22.6



業況DIの推移

年月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	次期予想
業況DI	0.0	0.0	△ 14.1	△ 26.0	△ 63.0	△ 44.8	△ 33.7	△ 35.5	△ 33.7



② 卸売業

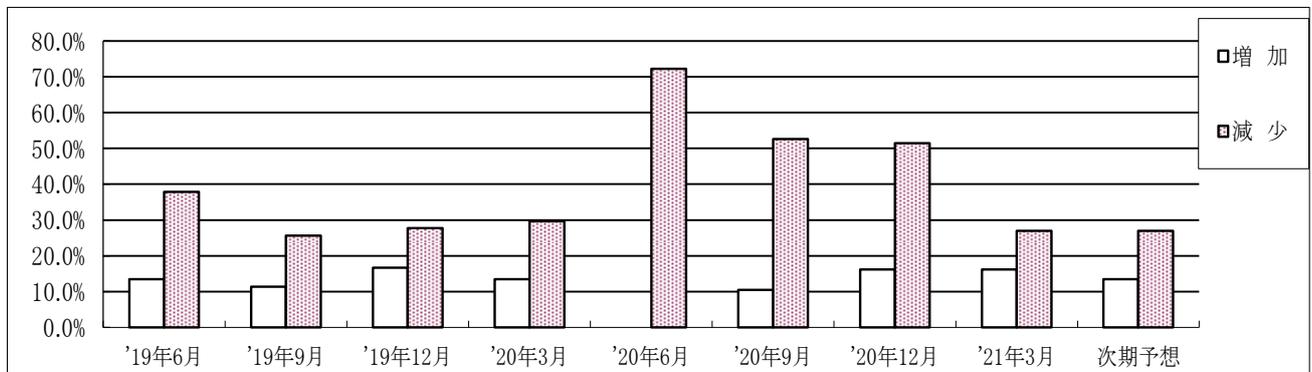
業況DIは前回調査より5.5ポイント増加し△35.1、生産販売DIは24.4ポイント増加し△10.8、収益DIは16.3ポイント増加し△21.6と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは5.4ポイント増加し△29.7と改善、生産販売DIは2.7ポイント減少し△13.5と悪化、収益DIは2.7ポイント増加し△18.9と改善する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

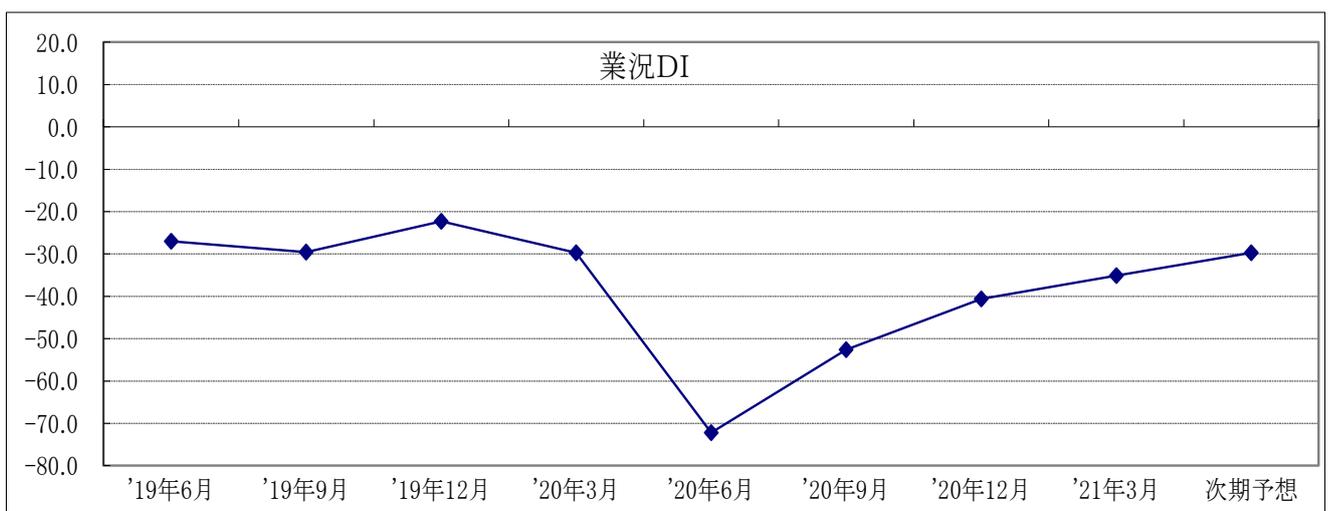
売上増減企業数の推移

	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	次期予想
増加	13.5%	11.4%	16.7%	13.5%	0.0%	10.5%	16.2%	16.2%	13.5%
減少	37.8%	25.7%	27.8%	29.7%	72.2%	52.6%	51.4%	27.0%	27.0%
DI	△24.3	△14.3	△11.1	△16.2	△72.2	△42.1	△35.2	△10.8	△13.5



業況DIの推移

年月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	次期予想
業況DI	△27.0	△29.5	△22.3	△29.7	△72.2	△52.6	△40.6	△35.1	△29.7



③ 小売業

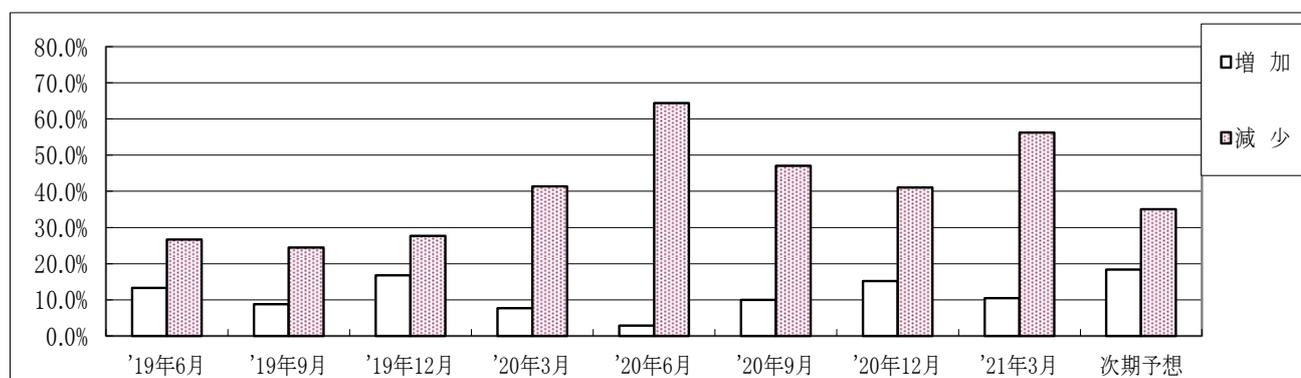
業況DIは前回調査より14.9ポイント減少し△48.6、生産販売DIは19.9ポイント減少し△45.7、収益DIは18.0ポイント減少し△43.8と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況DIは0.5ポイント減少し△49.1と悪化し、生産販売DIは29.1ポイント増加し△16.6、収益DIは22.5ポイント増加し△21.3と改善する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

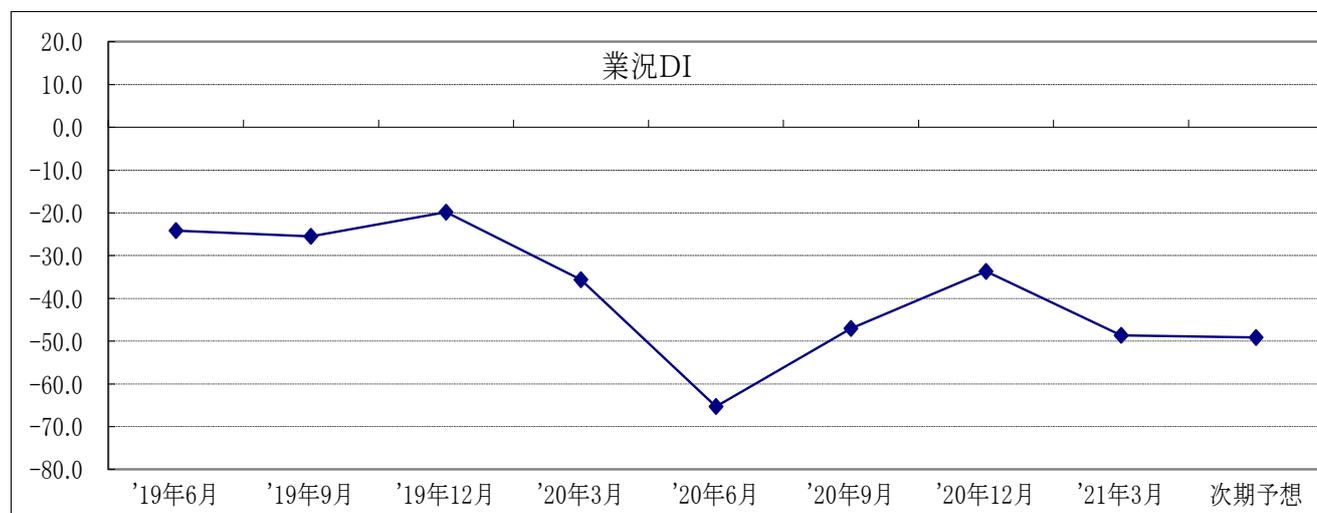
売上増減企業数の推移

	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	次期予想
増加	13.3%	8.8%	16.8%	7.7%	2.9%	10.0%	15.2%	10.5%	18.4%
減少	26.7%	24.5%	27.7%	41.3%	64.4%	47.0%	41.0%	56.2%	35.0%
DI	△13.4	△15.7	△10.9	△33.6	△61.5	△37.0	△25.8	△45.7	△16.6



業況DIの推移

年月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	次期予想
業況DI	△24.1	△25.5	△19.8	△35.6	△65.3	△47.0	△33.7	△48.6	△49.1



④ サービス業

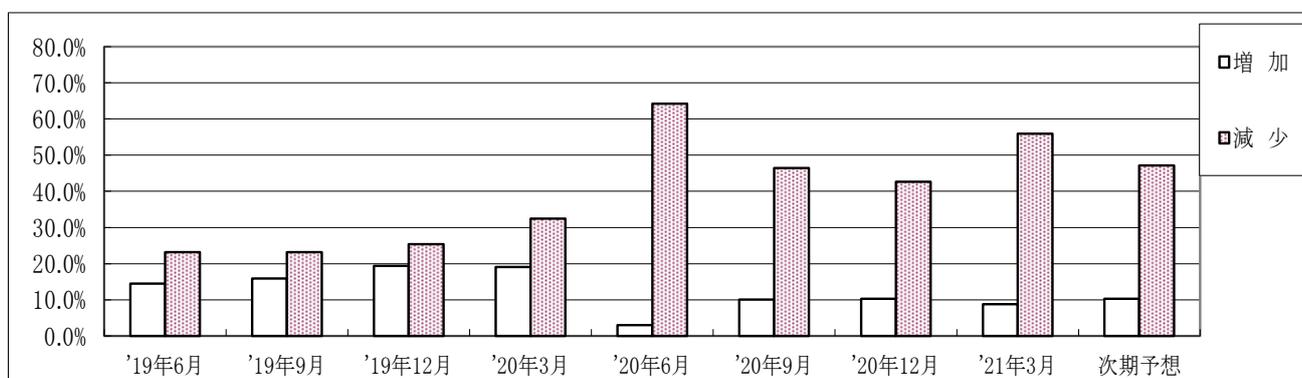
業況DIは前回調査より1.4ポイント減少し△41.1、生産販売DIは14.8ポイント減少し△47.1、収益DIは13.2ポイント減少し△44.1と全てにおいて悪化した。

次期予想では、業況DIは4.3ポイント増加し△36.8、生産販売DIは10.3ポイント増加し△36.8、収益DIは5.9ポイント増加し△38.2と全てにおいて改善する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

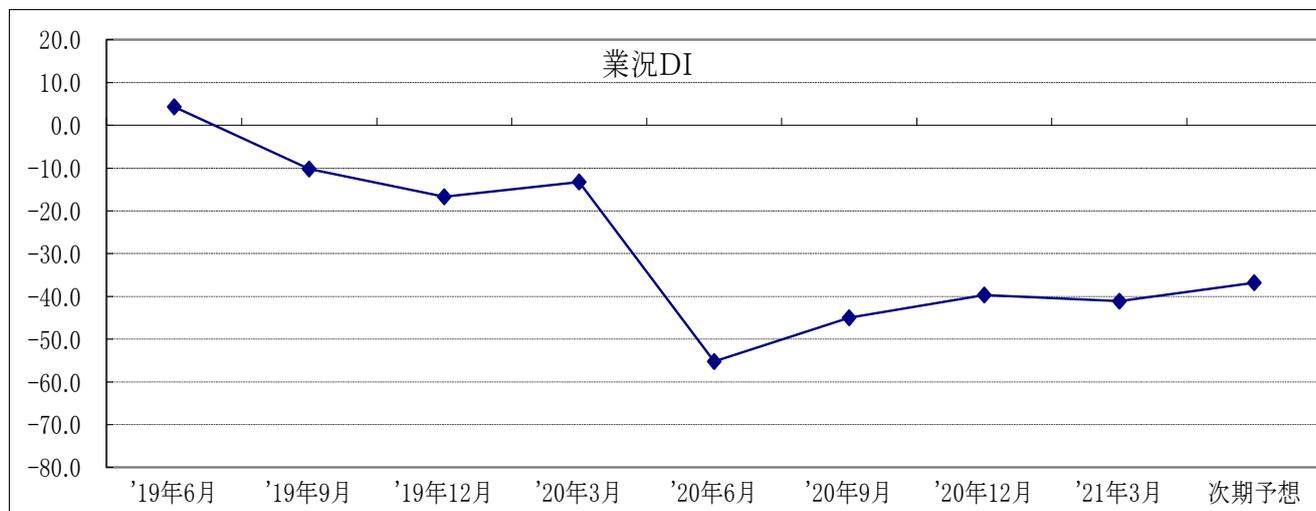
売上増減企業数の推移

	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	次期予想
増加	14.5%	15.9%	19.4%	19.1%	3.0%	10.1%	10.3%	8.8%	10.3%
減少	23.2%	23.2%	25.4%	32.4%	64.2%	46.4%	42.6%	55.9%	47.1%
DI	△ 8.7	△ 7.3	△ 6.0	△ 13.3	△ 61.2	△ 36.3	△ 32.3	△ 47.1	△ 36.8



業況DIの推移

年月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	次期予想
業況DI	4.3	△ 10.2	△ 16.7	△ 13.2	△ 55.2	△ 45.0	△ 39.7	△ 41.1	△ 36.8



⑤ 建設業

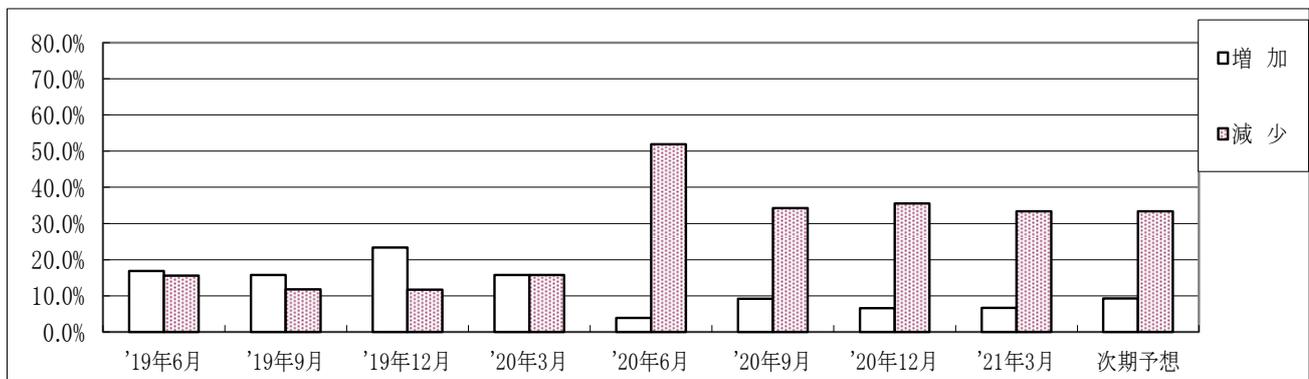
業況DIは前回調査より1.2ポイント増加し△27.7、生産販売DIは2.3ポイント増加し△26.6、収益DIは3.9ポイント増加し△22.4と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは1.1ポイント増加し△26.6、生産販売DIは2.6ポイント増加し△24.0と改善し、収益DIは2.6ポイント減少し△25.0と悪化する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

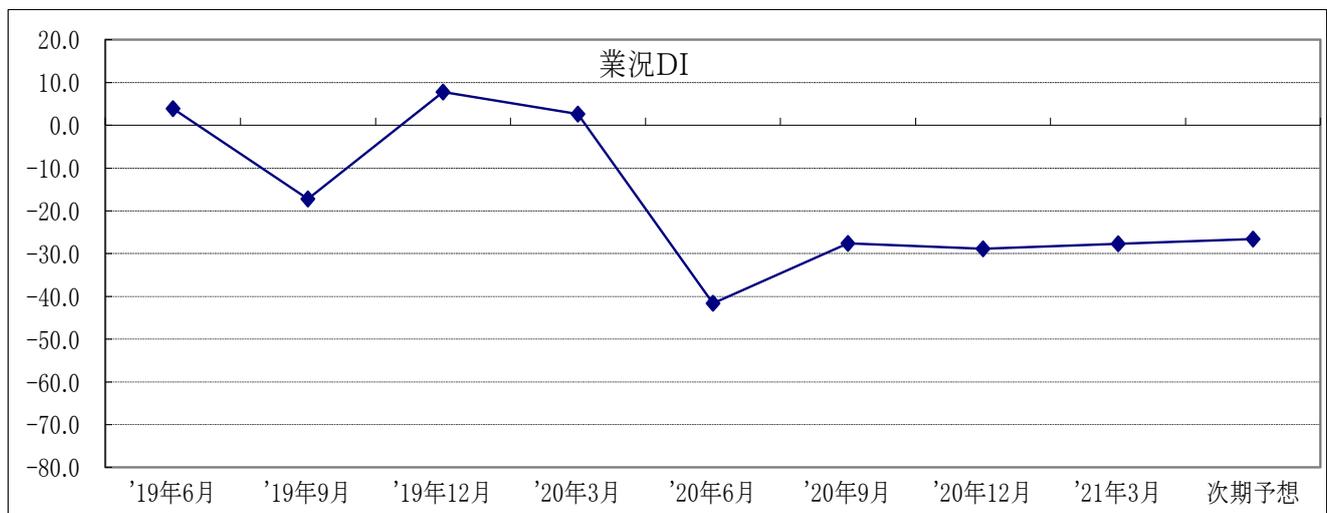
売上増減企業数の推移

	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	次期予想
増加	16.9%	15.8%	23.4%	15.8%	3.9%	9.2%	6.6%	6.7%	9.3%
減少	15.6%	11.8%	11.7%	15.8%	51.9%	34.2%	35.5%	33.3%	33.3%
DI	1.3	4.0	11.7	0.0	△48.0	△25.0	△28.9	△26.6	△24.0



業況DIの推移

年月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	次期予想
業況DI	3.9	△17.2	7.8	2.6	△41.6	△27.6	△28.9	△27.7	△26.6



⑥ 不動産業

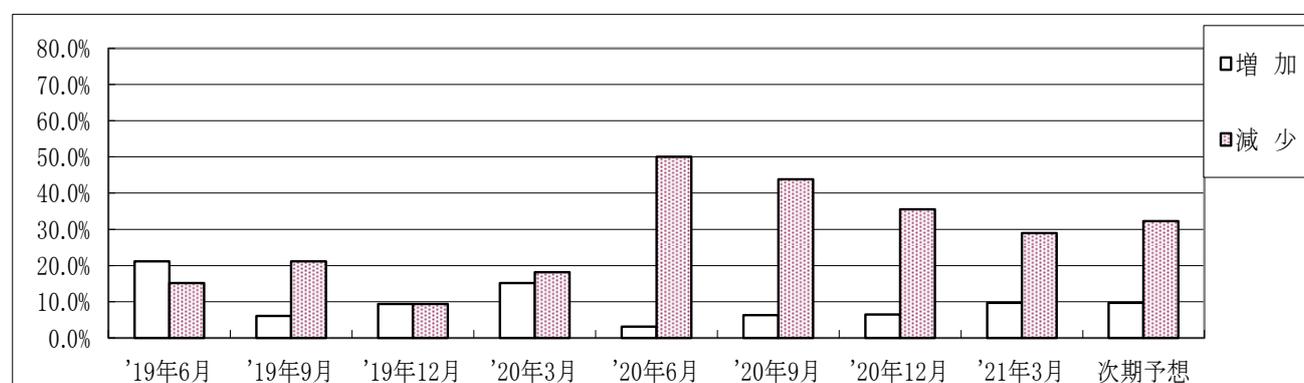
業況DIは前回調査より 19.3 ㊦増加し△6.5、生産販売DIは 9.7 ㊦増加し△19.3、収益DIは 12.9 ㊦増加し△16.1 と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは 19.3 ㊦減少し△25.8、生産販売DIは 3.3 ㊦減少し△22.6、収益DIは 9.7 ㊦減少し△25.8 と全てにおいて悪化する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

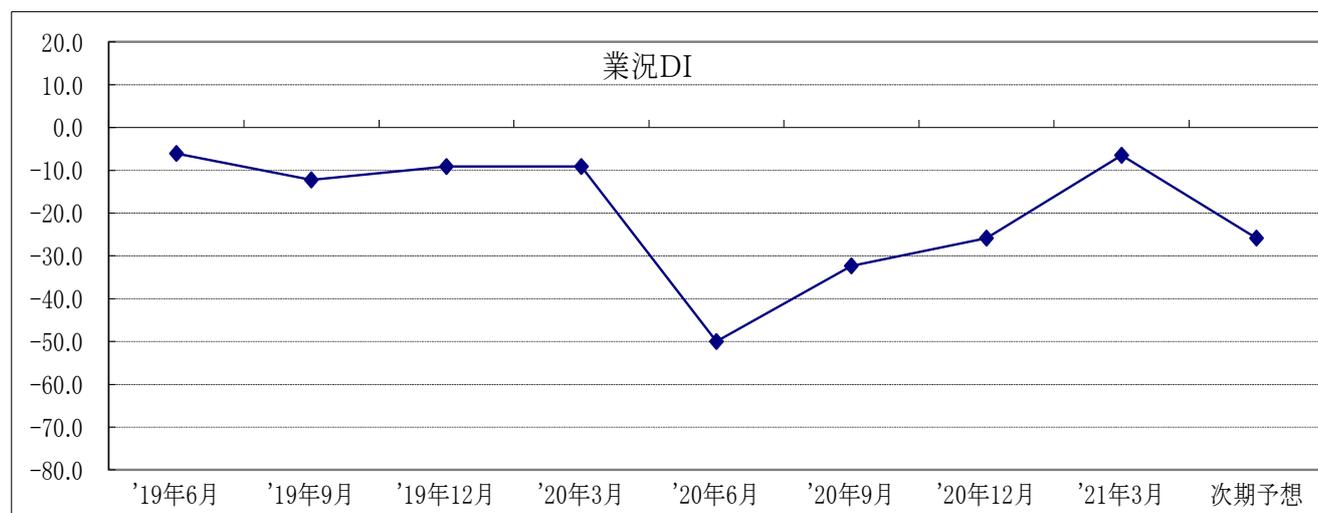
売上増減企業数の推移

	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	次期予想
増加	21.2%	6.1%	9.4%	15.2%	3.1%	6.3%	6.5%	9.7%	9.7%
減少	15.2%	21.2%	9.4%	18.2%	50.0%	43.8%	35.5%	29.0%	32.3%
DI	6.0	△ 15.1	0.0	△ 3.0	△ 46.9	△ 37.5	△ 29.0	△ 19.3	△ 22.6



業況DIの推移

年月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	次期予想
業況DI	△ 6.1	△ 12.2	△ 9.1	△ 9.1	△ 50.0	△ 32.3	△ 25.8	△ 6.5	△ 25.8

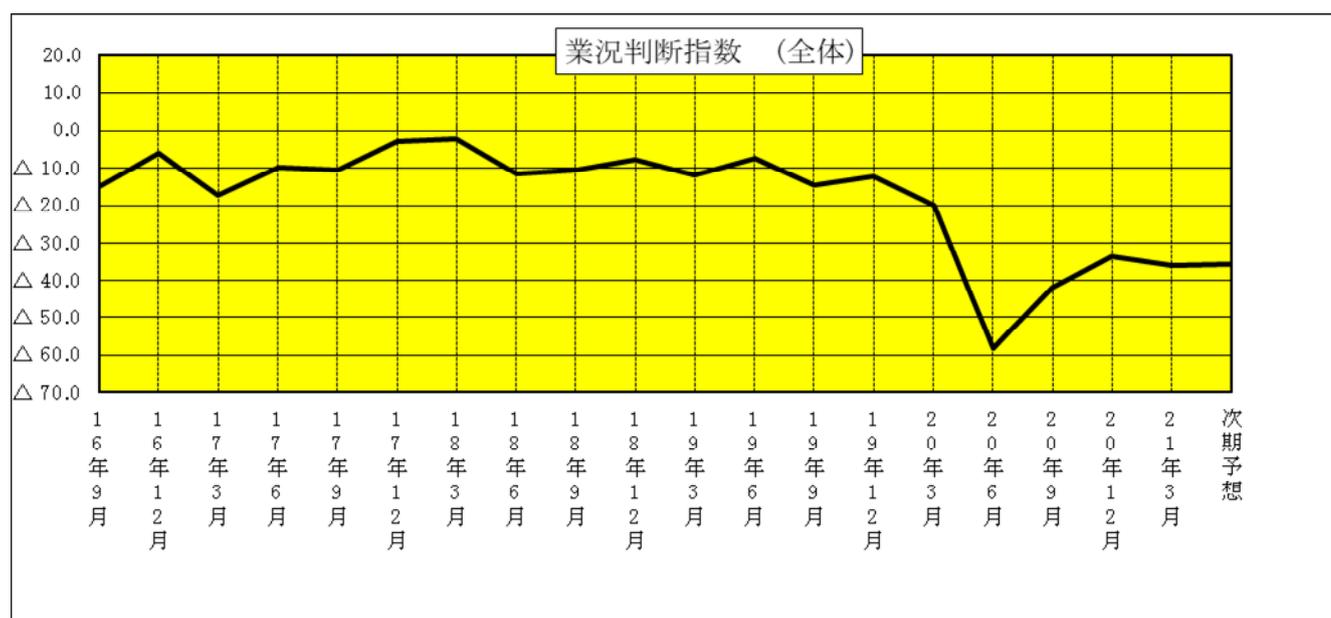


業況の推移

調査時点	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)
2020年	1～3月	9.4	61.1	29.5	△ 20.1
2020年	4～6月	1.7	38.4	59.9	△ 58.2
2020年	7～9月	6.7	44.6	48.7	△ 42.0
2020年	10～12月	9.7	46.8	43.5	△ 33.8
2021年	1～3月	6.8	50.3	42.9	△ 36.1
見通し	4～6月	4.5	55.2	40.3	△ 35.8

業種別業況(2021年1月～3月)

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	前回調査 D I	前年同期 D I	次回予想 D I
製造業		8.4	47.7	43.9	△ 35.5	△ 33.7	△ 26.0	△ 33.7
非製造業		6.3	51.1	42.6	△ 36.3	△ 33.8	△ 18.2	△ 36.5
(卸売業)		5.4	54.1	40.5	△ 35.1	△ 40.6	△ 29.7	△ 29.7
(小売業)		5.7	40.0	54.3	△ 48.6	△ 33.7	△ 35.6	△ 49.1
(サービス業)		7.4	44.1	48.5	△ 41.1	△ 39.7	△ 13.2	△ 36.8
(建設業)		3.9	64.5	31.6	△ 27.7	△ 28.9	2.6	△ 26.6
(不動産業)		12.9	67.7	19.4	△ 6.5	△ 25.8	△ 9.1	△ 25.8
全体		6.8	50.3	42.9	△ 36.1	△ 33.8	△ 20.1	△ 35.8



2. 生産・販売状況

生産・販売状況は前回に比べ「増加した」とする企業は2.4 ㊦減少、「減少した」とする企業は4.9 ㊦増加し、D Iは全体で7.3 ㊦減少し△34.6 と悪化した。

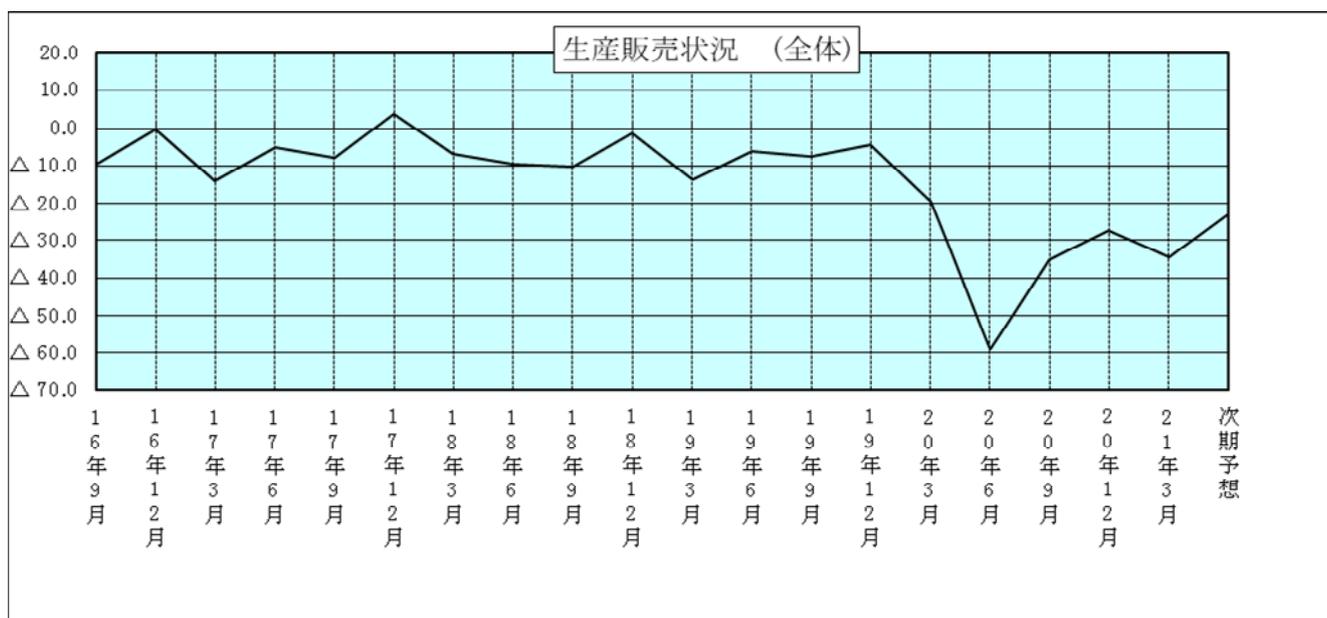
次回予想D Iは全体で11.7 ㊦増加し、△22.9 と改善する見通しである。

生産・販売状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2020年	1～3月	11.7	57.1	31.2	△ 19.5
2020年	4～6月	3.5	33.8	62.7	△ 59.2
2020年	7～9月	10.4	43.9	45.7	△ 35.3
2020年	10～12月	13.0	46.7	40.3	△ 27.3
2021年	1～3月	10.6	44.2	45.2	△ 34.6
見通し	4～6月	13.1	50.9	36.0	△ 22.9

業種別生産・販売状況(2021年1月～3月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		13.1	40.2	46.7	△ 33.6	△ 21.5	△ 22.6
卸売業		16.2	56.8	27.0	△ 10.8	△ 35.2	△ 13.5
小売業		10.5	33.3	56.2	△ 45.7	△ 25.8	△ 16.6
サービス業		8.8	35.3	55.9	△ 47.1	△ 32.3	△ 36.8
建設業		6.7	60.0	33.3	△ 26.6	△ 28.9	△ 24.0
不動産業		9.7	61.3	29.0	△ 19.3	△ 29.0	△ 22.6
全体		10.6	44.2	45.2	△ 34.6	△ 27.3	△ 22.9



3. 収益状況

前回に比べ、収益が「増加した」とする企業が 2.6 ㊦減少、「減少した」とする企業は 3.1 ㊦増加し、D I は全体で 5.7 ㊦減少し△32.8 と悪化した。

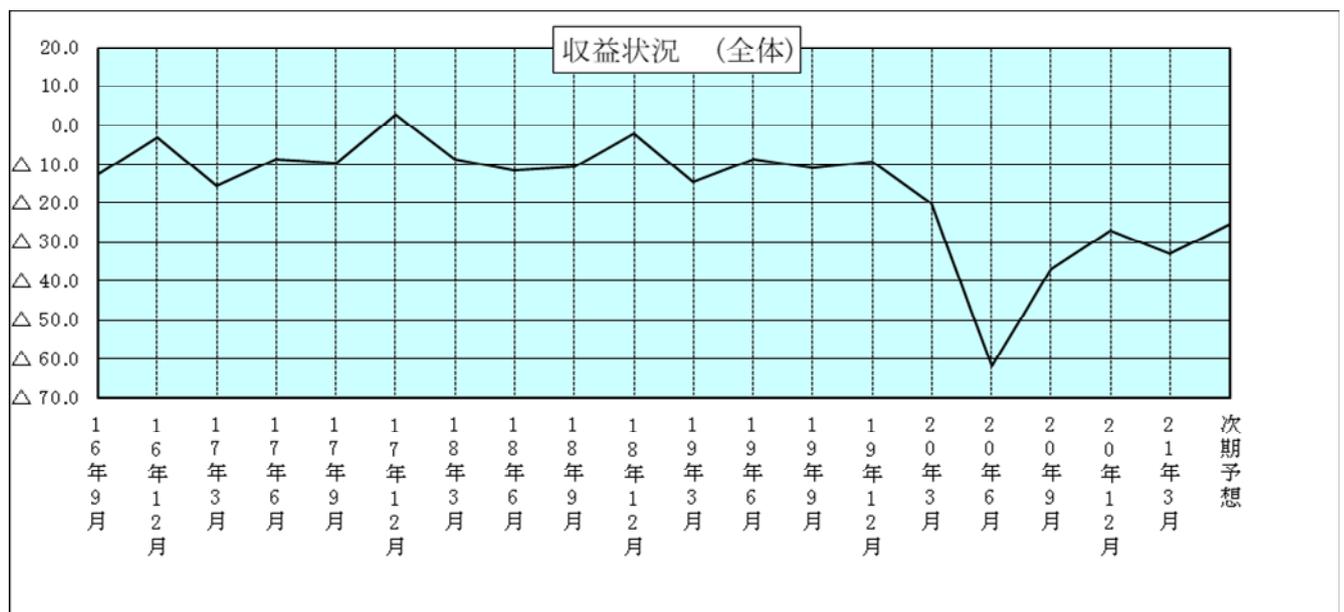
次回予想D I は 7.6 ㊦増加し、△25.2 と改善する見通しである。

収益状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2020年	1～3月	9.9	60.1	30.0	△ 20.1
2020年	4～6月	2.1	34.0	63.9	△ 61.8
2020年	7～9月	9.0	45.3	45.7	△ 36.7
2020年	10～12月	12.3	48.3	39.4	△ 27.1
2021年	1～3月	9.7	47.8	42.5	△ 32.8
見通し	4～6月	10.7	53.4	35.9	△ 25.2

業種別収益状況(2021年1月～3月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		11.2	46.7	42.1	△ 30.9	△ 22.4	△ 22.6
卸売業		8.1	62.2	29.7	△ 21.6	△ 37.9	△ 18.9
小売業		10.5	35.2	54.3	△ 43.8	△ 25.8	△ 21.3
サービス業		7.4	41.1	51.5	△ 44.1	△ 30.9	△ 38.2
建設業		9.2	59.2	31.6	△ 22.4	△ 26.3	△ 25.0
不動産業		9.7	64.5	25.8	△ 16.1	△ 29.0	△ 25.8
全体		9.7	47.8	42.5	△ 32.8	△ 27.1	△ 25.2



4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

○在庫

前回調査に比べ、在庫状況は「過剰」とする企業が1.7 ㊦減少、「不足」とする企業は0.3 ㊦増加し、D I は全体で2.0 ㊦減少し2.0 となった。

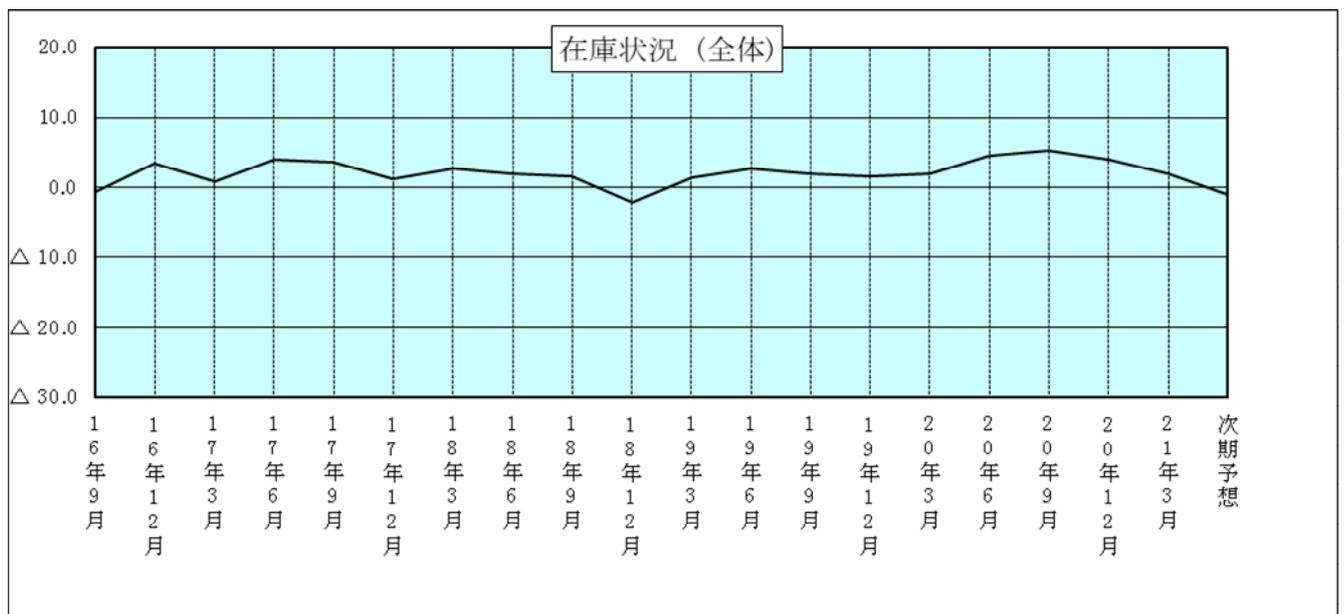
次回予想D I は、2.9 ㊦減少し△0.9 となる見通しである。

在庫状況の推移

調査時点	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2020年	1~3月	8.1	85.7	6.2	1.9
2020年	4~6月	14.6	75.3	10.1	4.5
2020年	7~9月	10.3	84.6	5.1	5.2
2020年	10~12月	9.6	84.8	5.6	4.0
2021年	1~3月	7.9	86.2	5.9	2.0
見通し	4~6月	5.9	87.3	6.8	△0.9

業種別在庫状況(2021年1月~3月)

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		9.3	87.0	3.7	5.6	6.5	1.9
卸売業		8.1	89.2	2.7	5.4	10.8	△2.7
小売業		10.5	79.0	10.5	0.0	8.5	△1.9
建設業		2.6	94.8	2.6	0.0	△4.0	0.0
不動産業		6.5	83.8	9.7	△3.2	△9.7	△6.5
全体		7.9	86.2	5.9	2.0	4.0	△0.9



○販売価格

販売価格は「上昇した」とする企業は1.7割減少、「下降した」とする企業は1.4割増加しD Iは全体で3.1割減少し△5.4と下降した。

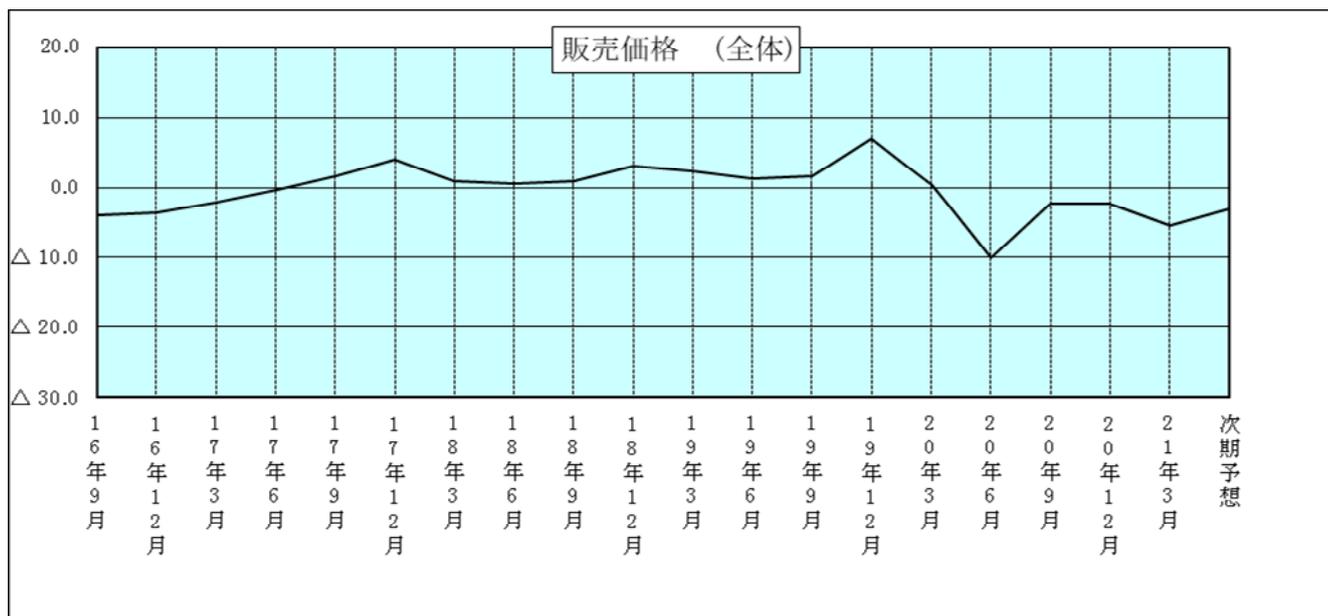
次回予想D Iは、2.3割増加し△3.1と上昇する見通しである。

販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)
2020年	1～3月	6.6	87.1	6.3	0.3
2020年	4～6月	2.1	85.8	12.1	△10.0
2020年	7～9月	3.8	90.0	6.2	△2.4
2020年	10～12月	5.0	87.7	7.3	△2.3
2021年	1～3月	3.3	88.0	8.7	△5.4
見通し	4～6月	3.8	89.3	6.9	△3.1

業種別販売価格状況(2021年1月～3月)

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		2.8	93.4	3.8	△1.0	△2.8	0.9
卸売業		5.4	94.6	0.0	5.4	0.0	2.7
小売業		3.8	81.9	14.3	△10.5	0.0	△2.9
サービス業		4.4	88.2	7.4	△3.0	0.0	△3.0
建設業		2.6	84.2	13.2	△10.6	△5.2	△9.2
不動産業		0.0	90.3	9.7	△9.7	△9.7	△9.7
全体		3.3	88.0	8.7	△5.4	△2.3	△3.1



○資金繰り

前回に比べ「楽」とした企業が 1.2 ㊦減少、「苦しい」とした企業は 0.7 ㊦減少し、D I は全体で 0.5 ㊦減少し△15.6 と悪化した。

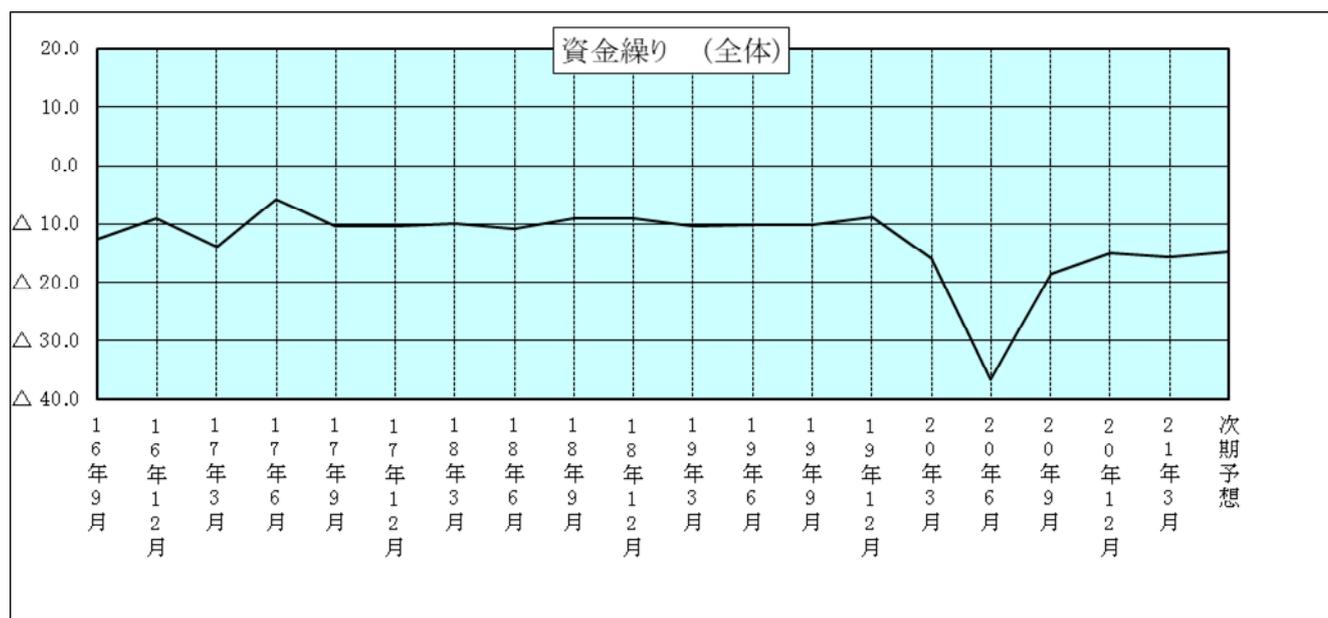
次回予想D I は 0.7 ㊦増加し△14.9 と改善する見通しである。

資金繰り状況の推移

調査時点	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
2020年	1～3月	3.5	77.2	19.3	△ 15.8
2020年	4～6月	1.7	59.9	38.4	△ 36.7
2020年	7～9月	4.8	71.9	23.3	△ 18.5
2020年	10～12月	7.1	70.7	22.2	△ 15.1
2021年	1～3月	5.9	72.6	21.5	△ 15.6
見通し	4～6月	6.4	72.3	21.3	△ 14.9

業種別資金繰り状況(2021年1月～3月)

業種	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		6.5	73.9	19.6	△ 13.1	△ 13.1	△ 12.2
卸売業		2.7	75.7	21.6	△ 18.9	△ 10.8	△ 13.5
小売業		4.8	67.3	27.9	△ 23.1	△ 18.3	△ 21.2
サービス業		5.9	70.6	23.5	△ 17.6	△ 19.1	△ 13.3
建設業		5.3	80.2	14.5	△ 9.2	△ 14.5	△ 10.5
不動産業		12.9	67.7	19.4	△ 6.5	△ 9.7	△ 19.3
全体		5.9	72.6	21.5	△ 15.6	△ 15.1	△ 14.9



5. 雇用面の動き

○残業時間

前回に比べ「増加した」とする企業は変わらず、「減少した」とする企業は 1.3 割増加し、D I は全体で 1.3 割減少し△15.2 となった。

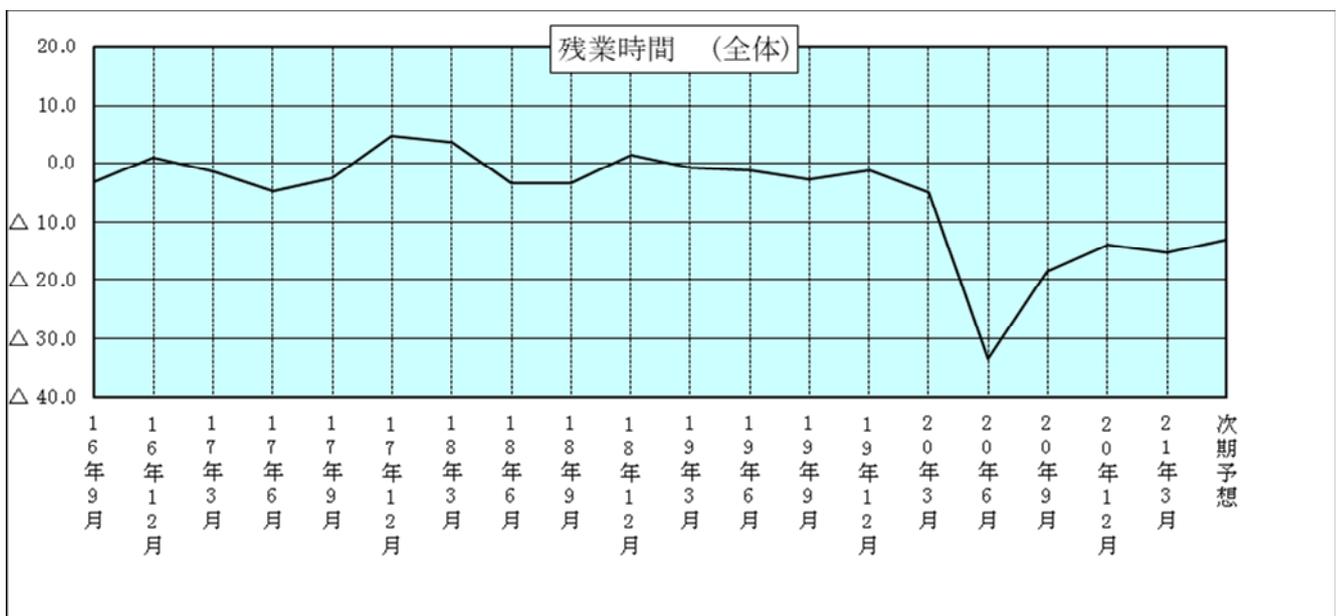
次回予想 D I は全体で 2.3 割増加し、△12.9 となる見通しである。

残業時間状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2020年	1～3月	6.1	82.9	11.0	△ 4.9
2020年	4～6月	1.7	63.2	35.1	△ 33.4
2020年	7～9月	3.3	74.9	21.8	△ 18.5
2020年	10～12月	4.3	77.5	18.2	△ 13.9
2021年	1～3月	4.3	76.2	19.5	△ 15.2
見通し	4～6月	3.6	79.9	16.5	△ 12.9

業種別残業時間状況(2021年1月～3月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		9.3	69.2	21.5	△ 12.2	△ 21.5	△ 11.3
卸売業		5.4	75.7	18.9	△ 13.5	△ 5.4	△ 13.5
小売業		2.0	76.4	21.6	△ 19.6	△ 14.4	△ 14.8
サービス業		1.5	73.5	25.0	△ 23.5	△ 17.9	△ 20.6
建設業		3.9	79.0	17.1	△ 13.2	△ 10.4	△ 9.3
不動産業		0.0	100.0	0.0	0.0	3.2	△ 3.2
全体		4.3	76.2	19.5	△ 15.2	△ 13.9	△ 12.9



○人 手

前回と比べ、「過剰」とした企業は 0.2 ㊦増加、「不足」とする企業は 1.4 ㊦増加し、D I は全体で 1.2 ㊦減少し、△12.3 となった。

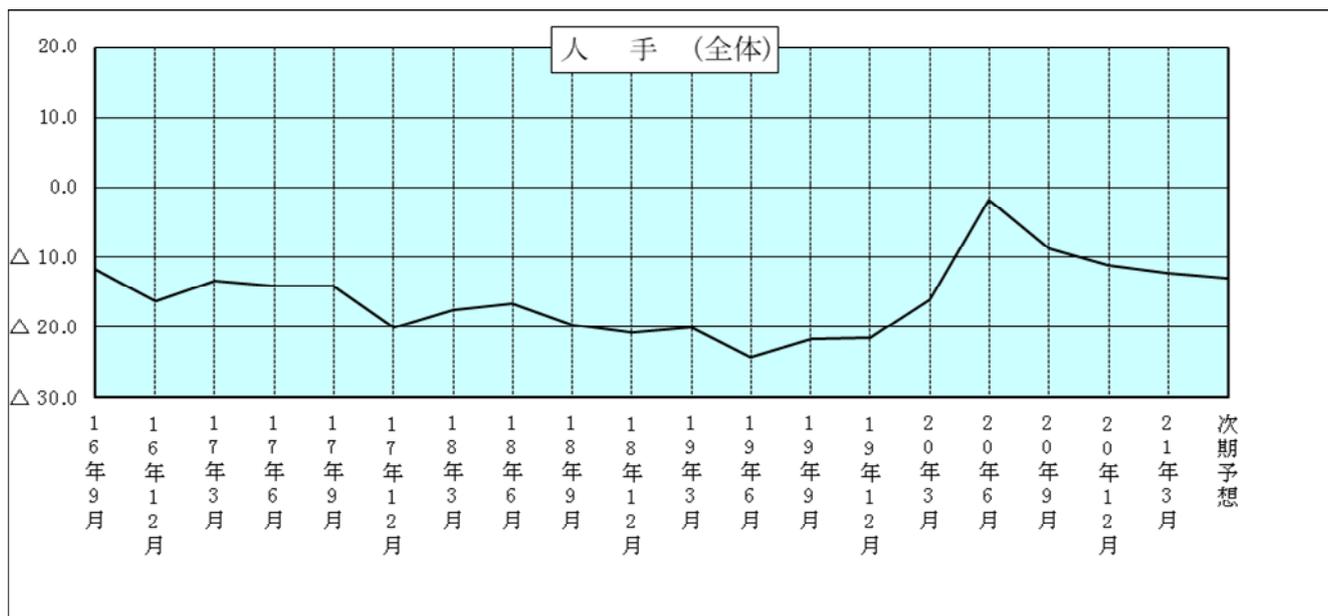
次回予想D I は全体で 0.6 ㊦減少し、△12.9 となる見通しである。

人 手 の 状 況 推 移

調査時点	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2020年	1～3月	4.7	74.5	20.8	△ 16.1
2020年	4～6月	12.2	73.7	14.1	△ 1.9
2020年	7～9月	6.7	77.9	15.4	△ 8.7
2020年	10～12月	6.2	76.5	17.3	△ 11.1
2021年	1～3月	6.4	74.9	18.7	△ 12.3
見通し	4～6月	5.0	77.1	17.9	△ 12.9

業種別人手状況(2021年1月～3月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		14.2	66.9	18.9	△ 4.7	△ 3.7	△ 7.6
卸 売 業		0.0	86.5	13.5	△ 13.5	△ 16.7	△ 13.5
小 売 業		3.8	81.8	14.4	△ 10.6	△ 5.8	△ 11.7
サ ー ビ ス 業		8.8	66.2	25.0	△ 16.2	△ 17.9	△ 14.7
建 設 業		2.6	69.8	27.6	△ 25.0	△ 23.4	△ 25.0
不 動 産 業		0.0	96.8	3.2	△ 3.2	△ 3.2	0.0
全 体		6.4	74.9	18.7	△ 12.3	△ 11.1	△ 12.9



6. 経営上の問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、殆どの業種で「売上の停滞・減少」と「同業者間の競争の激化」が1位、2位を占め、不動産業では「同業者間の競争の激化」が1位、「利幅の縮小」が2位となった。

当面の重点経営施策では、殆どの業種で「経費を節減する」、「販路を広げる」が1位、2位を占めたが、「宣伝・広告を強化する」が小売業で2位、不動産業で1位、「情報力を強化する」が不動産業で2位となった。

経営上の問題点

(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	売上の停滞・減少	55.1	同業者間の競争の激化	26.2	人手不足	16.8	人件費の増加	13.1
卸売業	売上の停滞・減少	51.4	同業者間の競争の激化	37.8	利幅の縮小 問題なし	13.5		
小売業	売上の停滞・減少	57.1	同業者間の競争の激化	27.6	大型店との競争の激化	20.0	利幅の縮小 商圏人口の減少	17.1
サービス業	売上の停滞・減少	54.4	同業者間の競争の激化	41.2	人手不足	19.1	商圏人口の減少	11.8
建設業	売上の停滞・減少	40.8	同業者間の競争の激化	36.8	人手不足	21.1	材料価格の上昇	17.1
不動産業	同業者間の競争の激化	35.5	利幅の縮小	32.3	売上の停滞・減少	29.0	問題なし	22.6

当面の重点経営施策

(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	経費を節減する	58.9	販路を広げる	57.0	人材を確保する	20.6	新製品・技術を開発する	17.8
卸売業	経費を節減する	62.2	販路を広げる	59.5	情報力を強化する	24.3	特になし	10.8
小売業	経費を節減する	64.4	宣伝・広告を強化する	30.8	品揃えを改善する	26.9	売れ筋商品を取扱う	15.4
サービス業	経費を節減する	63.2	販路を広げる	33.8	教育訓練を強化する	20.6	情報力を強化する	16.2
建設業	経費を節減する	48.0	販路を広げる	40.0	技術力を高める	30.7	人材を確保する	26.7
不動産業	宣伝・広告を強化する	41.9	経費を節減する 情報力を強化する	38.7			販路を広げる	32.3

Ⅱ. 2021年度・第1四半期の景況見通しについて

業況見通しは、製造業、卸売業、サービス業、建設業が改善する見通しとなり、D Iは全体で0.3ポイント増加し、△35.8の予想である。

生産販売見通しは、製造業、小売業、サービス業、建設業が改善する見通しとなり、D Iは全体で11.7ポイント増加し、△22.9の予想である。

収益見通しは、製造業、卸売業、小売業、サービス業が改善する見通しとなり、D Iは全体で7.6ポイント増加し、△25.2の予想である。

2021年度・第1四半期(2021年4月～6月)の業況見通し

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	2021年1月～3月 D I
製造業		8.4	49.5	42.1	△ 33.7	△ 35.5
卸売業		2.7	64.9	32.4	△ 29.7	△ 35.1
小売業		3.8	43.3	52.9	△ 49.1	△ 48.6
サービス業		2.9	57.4	39.7	△ 36.8	△ 41.1
建設業		2.7	68.0	29.3	△ 26.6	△ 27.7
不動産業		3.2	67.8	29.0	△ 25.8	△ 6.5
全体		4.5	55.2	40.3	△ 35.8	△ 36.1

2021年度・第1四半期(2021年4月～6月)の生産販売見通し

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	2021年1月～3月 D I
製造業		13.2	51.0	35.8	△ 22.6	△ 33.6
卸売業		13.5	59.5	27.0	△ 13.5	△ 10.8
小売業		18.4	46.6	35.0	△ 16.6	△ 45.7
サービス業		10.3	42.6	47.1	△ 36.8	△ 47.1
建設業		9.3	57.4	33.3	△ 24.0	△ 26.6
不動産業		9.7	58.0	32.3	△ 22.6	△ 19.3
全体		13.1	50.9	36.0	△ 22.9	△ 34.6

2021年度・第1四半期(2021年4月～6月)の収益見通し

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	2021年1月～3月 D I
製造業		10.4	56.6	33.0	△ 22.6	△ 30.9
卸売業		10.8	59.5	29.7	△ 18.9	△ 21.6
小売業		17.5	43.7	38.8	△ 21.3	△ 43.8
サービス業		7.4	47.0	45.6	△ 38.2	△ 44.1
建設業		5.3	64.4	30.3	△ 25.0	△ 22.4
不動産業		9.7	54.8	35.5	△ 25.8	△ 16.1
全体		10.7	53.4	35.9	△ 25.2	△ 32.8

「新型コロナウイルス感染拡大長期化の影響と新常态（ニューノーマル）への対応について」

問1. 貴社における今期（1～3月）の売上は、新型コロナウイルスの影響がなかった例年の1～3月と比較して、どの程度変化しましたか。次の1～8の中からお答えください。

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 90%以上の減少 | 5. 10%以上30%未満の減少 |
| 2. 70%以上90%未満の減少 | 6. ほぼ変化なし（10%未満の増減） |
| 3. 50%以上70%未満の減少 | 7. 10%以上30%未満の増加 |
| 4. 30%以上50%未満の減少 | 8. 30%以上の増加 |

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	8	合計
製造業		0	2	4	17	43	32	7	1	106
卸売業		0	0	2	2	14	15	3	1	37
小売業		1	3	6	17	38	35	5	0	105
サービス業		1	3	3	8	26	24	2	0	67
建設業		0	3	3	6	23	35	4	0	74
不動産業		0	0	1	0	13	15	1	1	31
合計	回答者数	2	11	19	50	157	156	22	3	420
	回答割合	0.5%	2.6%	4.5%	11.9%	37.4%	37.2%	5.2%	0.7%	100.0%

問2. 経済社会全体が新常态（ニューノーマル）へ移行していくなかで、貴社では、事業継続上の不安、心配、懸念はありますか。1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。なお、不安、心配、懸念のない方は0とお答えください。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 先行き不透明による計画策定困難化 | 6. 感染拡大防止策の負荷増大 |
| 2. 既存事業の需要減少 | 7. 事業構造転換の必要性増大 |
| 3. 取引先の経営不安定化 | 8. 事業承継問題への悪影響 |
| 4. デジタル化、オンライン化への対応の遅れ | 9. その他 |
| 5. 雇用の確保、維持、継続 | 0. 不安、心配、懸念はない |

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計
製造業		50	33	22	10	20	6	8	4	0	23	176
卸売業		10	10	8	8	4	2	1	1	0	8	52
小売業		43	26	12	7	9	12	4	3	3	29	148
サービス業		16	18	7	5	12	9	6	4	2	20	99
建設業		23	20	6	4	21	3	4	6	0	17	104
不動産業		12	7	1	4	0	0	1	4	0	12	41
合計	回答者数	154	114	56	38	66	32	24	22	5	109	620
	回答割合	24.8%	18.4%	9.0%	6.1%	10.6%	5.2%	3.9%	3.6%	0.8%	17.6%	100.0%

問3. 新常态（ニューノーマル）へ向けて、IT人材の重要性が高まる状況にあります。貴社のIT人材はどのような状況ですか。また、貴社でのIT活用はどのような効果を挙げていますか。最もあてはまるものを、それぞれ1～5、6～0の中から1つずつ選んでお答えください。

IT人材の状況

1. 足りている
2. 足りていない（内部育成で対応）
3. 足りていない（外部人材採用で対応）
4. 足りていない（外部業者に委託で対応）
5. IT人材の必要性を感じていない

IT活用の効果

6. 売上の上昇
7. 効率化による経費節減
8. 顧客利便性の向上
9. IT活用に取り組んだが効果が出ていない
0. IT活用には取り組んでいない

業種	回答No	1	2	3	4	5	合計	6	7	8	9	0	合計
製造業		17	22	2	11	50	102	4	17	10	8	63	102
卸売業		7	6	1	2	19	35	2	6	5	1	20	34
小売業		17	20	3	4	54	98	5	14	14	4	61	98
サービス業		13	12	2	7	32	66	3	12	6	6	40	67
建設業		13	10	3	5	44	75	0	9	8	6	48	71
不動産業		2	5	0	1	21	29	3	4	1	3	18	29
合計	回答者数	69	75	11	30	220	405	17	62	44	28	250	401
	回答割合	17.1%	18.5%	2.7%	7.4%	54.3%	100.0%	4.2%	15.5%	11.0%	7.0%	62.3%	100.0%

問4. 貴社では、新常态（ニューノーマル）へ向けて、どのような設備投資の意向がありますか。また、足下のコロナ禍は設備投資のスケジュールに影響を及ぼしていますか。最もあてはまるものを、それぞれ1～5、6～0の中から1つずつ選んでお答えください。

設備投資の意向

1. 新製品・新サービス進出対応
2. 老朽化設備等の更新
3. 生産・販売能力増強
4. 合理化・省力化・IT化
5. 設備投資の意向はない

スケジュールへの影響

6. 当初予定通り実施
7. 計画を後ろ倒しして実施
8. 当初予定はなかったが補助金等の活用により実施
9. 予定はあったが、中止・凍結した
0. 当初から予定はなく、設備投資はしない

業種	回答No	1	2	3	4	5	合計	6	7	8	9	0	合計
製造業		6	19	10	8	61	104	13	7	9	5	70	104
卸売業		2	3	4	2	24	35	5	1	1	0	27	34
小売業		6	10	4	8	69	97	10	1	8	6	74	99
サービス業		2	14	3	5	43	67	11	4	6	1	44	66
建設業		1	9	6	10	48	74	13	2	5	0	52	72
不動産業		0	2	2	1	26	31	2	0	4	0	25	31
合計	回答数	17	57	29	34	271	408	54	15	33	12	292	406
	回答割合	4.2%	14.0%	7.1%	8.3%	66.4%	100.0%	13.3%	3.7%	8.1%	3.0%	71.9%	100.0%

問5. 貴社では、今後どのような事業展開を実施・検討することが想定されますか。該当するものを以下の1～9より最大3つまでお答えください。なお、特にないという方は0を選択下さい。

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1. 本業の国内取引先深耕（生産・販売・調達等） | 6. 本業の縮小 |
| 2. 本業での新商品・サービスの展開 | 7. 副業（既存の別事業）の縮小 |
| 3. 本業の海外展開（生産・販売・調達等） | 8. 業種転換 |
| 4. 副業（既存の別事業）の拡大 | 9. M&Aの活用等 |
| 5. 新規事業への参入（多角化） | 0. 特にない |

回答No		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計
業種												
	製造業	54	31	5	4	9	3	0	0	2	38	146
	卸売業	12	5	2	3	2	1	0	0	0	20	45
	小売業	25	15	1	4	5	7	0	0	0	58	115
	サービス業	12	13	0	3	4	2	1	1	3	38	77
	建設業	19	7	0	3	3	2	0	0	3	44	81
	不動産業	3	2	0	0	5	0	0	0	0	25	35
合計	回答数	125	73	8	17	28	15	1	1	8	223	499
	回答割合	25.1%	14.6%	1.6%	3.4%	5.6%	3.0%	0.2%	0.2%	1.6%	44.7%	100.0%

「新型コロナウイルス感染拡大長期化の影響と新常态（ニューノーマル）への対応について」のまとめ
 （景気動向調査の有効回答先から調査したものです）

- 例年との売上の比較について、「減少」の回答が56.9%、「ほぼ変化なし」の回答が37.2%、「増加」の回答が5.9%であり、「10%以上30%未満の減少」が37.4%と最も多かった。
- 事業継続上の不安、心配、懸念について、「先行き不透明による計画策定困難化」が24.8%と最も多く、続いて「既存事業の需要減少」が18.4%、「不安、心配、懸念はない」が17.6%であった。
- IT人材の状況について、「IT人材の必要性を感じていない」が54.3%であった。「IT人材の必要性がある」という事業所のうち62.7%の事業所が「足りていない」の回答であった。
 IT活用の効果について、「IT活用には取り組んでいない」が62.3%と最も多く、続いて「効率化による経費節減」が15.5%、「顧客利便性の向上」が11.0%であった。
- 設備投資の意向について、「設備投資の意向はない」が66.4%と最も多く、続いて「老朽化設備の更新」が14.0%、「合理化・省力化・IT化」が8.3%であった。
 コロナ禍による設備投資のスケジュールへの影響について、「当初から予定はなく、設備投資はしない」が71.9%と最も多く、続いて「当初予定通り実施」が13.3%、「当初予定はなかったが補助金等活用により実施」が8.1%であった。
- 今後の事業展開の想定について、「特にない」が44.7%と最も多く、続いて「本業の国内取引先深耕」が25.1%、「本業での新商品・サービスの展開」が14.6%であった。